

日本K-ABCアセスメント学会
第28回大会(東京大会)第2号通信
大会テーマ『共に生きる社会をめざして～アセスメントを支援につなぐ』

発行:令和8年5月吉日
主催:K-ABC東京地区研究会
大会長:熊上崇(和光大学)
事務局長:衛藤あすか(乳幼児子育て研究所)

皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、日本K-ABCアセスメント学会第28回大会を東京都町田市の和光大学にて、下記の要領で開催させていただくことになりました。何かとご多用とは存じますが、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時 令和8年8月8日(土)～8月9日(日)
2. 会場 和光大学(東京都町田市金井ヶ丘5-1-1)
3. 後援 日本K-ABCアセスメント学会, 東京都教育委員会, 町田市教育委員会, (一社)公認心理師協会
4. 主な内容

(1)大会日程

8月8日(土)		8月9日(日)	
		9:00	受付開始
9:30	受付	9:30～	定期総会
9:50	開会式	10:15	(学会会員のみ参加可能)
10:00～	基調講演 大会長:熊上崇(和光大学)	10:30～	教育講演Ⅱ 「日本版DTVP-Ⅲによる視知覚アセスメント」
10:40～	教育講演Ⅰ 「インクルーシブ教育とは何か～次期学習指導要領を踏まえて～」 講師:野口晃菜(一般社団法人UNIVA理事) 司会:石隈利紀(東京成徳大学)	11:30	講師:篁倫子(お茶の水女子大学名誉教授) 司会:星井純子(東洋大学)
12:00～	13:00	11:30～	12:30
昼食(地域研究会交流会)		昼食(各種委員会)	
教育セミナー		研究発表Ⅱ(3室にて実施)	
初級者編		ワークショップ	
KABC-Ⅱの結果を活かした 長所活用型指導について		KABC-Ⅱの認知処理のタイプに応じた 算数の指導	
13:00～	14:20	12:30～	14:25
講師 東原文子 (聖徳大学名誉教授)		講師 服部環 青山真二(北海道教育大学)	
2演題×2室、1演題×1室 計5演題		講師:山本ゆう (松本大学)	
研究発表Ⅰ(4室にて実施)		シンポジウム 【各地域におけるアセスメントでつなぐ子ども支援】 司会:齋藤大地(宇都宮大学) 話題提供:星川裕美(山形) 岩山カイナ(大阪) 山下公司(北海道) 指定討論:熊谷恵子(筑波大学名誉教授)	
2演題×3室、1演題×1室 計7演題		14:35～	16:30
講師:大西正二 (帝京科学大学)		14:40～	16:40
(移動)		閉会式	
17:00～	19:00	16:45	
情報交流会(各地域研究会紹介)		閉会式	

(2) 大会長基調講演

8月8日(土) 10:00~10:30	「犯罪心理学における KABC-II の活用」 講師:熊上 崇 (和光大学, 東京大会大会長)
------------------------	---

(3) 教育講演 I

8月8日(土) 10:40~12:00	「インクルーシブ教育とは何か~次期学習指導要領を踏まえて~」 講師:野口 晃菜 (一般社団法人 UNIVA 理事) 司会:石隈 利紀 (東京成徳大学)
------------------------	--

(4) 教育セミナー

8月8日(土) 13:00~14:20	初級者編 KABC-IIに出会ったばかりの方, 検査結果を指導に活かしたい方, 長所活用型指導を学びたい方	「KABC-IIの結果を活かした長所活用型指導」 講師:東原 文子 (聖徳大学名誉教授)
	上級者編 検査者資格をお持ちの方, 検査結果をフィードバックされる方, KABC-IIをより深く学びたい方	「新クラスター分析とその活用」 講師:服部 環 講師:青山 眞二 (北海道教育大学)

(5) ワークショップ (読み書きの実践)

8月8日 14:35~16:30	「KABC-IIの認知処理のタイプに応じた書字(漢字)の支援」 講師:大西 正二 (帝京科学大学)
---------------------	---

(6) 研究発表 I 8月8日(土)

*会場は, 抄録集または当日の案内をご確認下さい。

I-A 〈座長〉 三浦光哉 盛永政和	発表① 14:35~15:25	学校生活で不安症状を表す小3児童(ASD)へのカウフマンモデルからの解釈に基づく支援の検討 ・村川 幸徳(大阪府立東淀川支援学校) ・岩山 カイナ(大阪府立出来島支援学校)
	発表② 15:40~16:30	知的境界域にある小5女子児童の対教師暴言の低減 — 同時処理の強みを活用した実践— ・藤谷 祐輔(宮城県丸森町立舘矢間小学校) ・三浦 光哉(聖和学園短期大学)

I-B 〈座長〉 山本ゆう 熊谷恵子	発表③ 14:35~15:25	わり算の苦手な児童に対する計画能力及び視覚処理能力を活かした引き算指導-フィードバックを基に学習の仕方の自己決定を取り入れた学習支援- ・伊藤 祥子(山形県公立小学校) ・三浦 光哉(聖和学園短期大学) ・川村 修弘(山形大学大学院教育実践研究科)
	発表④ 15:40~16:30	計画尺度が低く、語彙とルール理解に課題がある小2児童のアセスメントと書き指導 ・金城 明美(放課後等ディサービスハーモニー) ・名嘉 ゆり子(同上)
I-C 〈座長〉 上岡義典 佐藤晋治	発表⑤ 14:35~15:25	読み書きに困難を抱える小3男子の事例 -KABC-IIとWISC-IV・ディスレクシア検査によるアセスメントと効果的な支援- ・成田 哲(前富山県SC・元小学校通級指導教員)
	発表⑥ 15:40~16:30	2E傾向のある自閉スペクトラム症児に対する継次尺度の強さを利用した友達作り支援 ・井崎 基博(熊本保健科学大学)
I-D 〈座長〉 伊澤幸洋 白府士孝	発表⑦ 14:35~16:30	認知総合・習得総合尺度間に差がある小5児童への支援 -同時尺度を生かした読み書きの指導- ・福島 陵(東京都区立小学校ことばの教室) ・大橋 陽平(同上) ・鈴木 周平(同上) ・雨宮 暖(同上) ・衛藤 あすか(乳幼児子育て研究所)

(7) 教育講演Ⅱ

8月9日(日) 10:30~11:30	「日本版 DTVP-Ⅲによる視知覚アセスメント」 講師: 篁 倫子 (お茶の水女子大学名誉教授) 司会: 星井 純子 (東洋大学)
------------------------	---

篁倫子先生は、DTVP-3視知覚発達検査の日本版制作者の一人です。2026年に最新版が発売予定であり、検査の最新情報を学びたいと思います。

(8) ワークショップ(算数の実践)

8月9日(日) 12:30~14:25	「KABC-IIの認知処理のタイプに応じた算数の指導」 講師: 山本 ゆう (松本大学)
------------------------	---

(9)研究発表Ⅱ 8月9日(日)

*各教室は、抄録集または、当日の案内をご確認下さい。

Ⅱ-A 〈座長〉 永田真吾 齋藤大地	発表⑧ 12:30~13:20	読み書きの苦手さから学習を諦めていた中学生の学習方略の検討 - 中学校通級指導教室での取組 - ・伊藤 陽子(仙台市立八乙女中学校) ・齋藤 大地(宇都宮大学)
	発表⑨ 13:35~14:25	同時処理優位の5歳児女児に対する言語支援 ・河合 裕太(NPO 法人こどもの発達研究室きりん) ・椎野 広久(同上) ・上岡 義典(四国大学生生活科学部人間生活科学科) ・真田詩織(NPO 法人こどもの発達研究室きりん)
Ⅱ-B 〈座長〉 石隈利紀 藤田和弘	発表⑩ 12:30~13:20	漢字の習得に困難さを訴える難聴児へのアセスメントと指導の工夫 学習尺度の高さを活かした通級指導の実践 ・大橋 英典(公立小学校通級指導教室)
	発表⑪ 13:35~14:25	同時処理優位を示す読み書き困難および吃音を併存する児への通級指導の一例 ・戸高 究(宮崎県延岡市立恒富小学校) ・戸高 翼(九州医療科学大学)
Ⅱ-C 〈座長〉 真鍋健 大西正二	発表⑫ 12:30~14:25	言語理解と継次処理能力が高く一方的に話し続ける生徒へのソーシャルスキルトレーニング ・飯塚 朱里(筑波大学大学院人間総合科学学術院, 筑波大学心理・発達教育相談室) ・莊司 さやか(同上) ・横田 里子(筑波大学心理・発達教育相談室) ・YANG JING(同上) ・武田 瑞穂(十文字学園女子大学教育人文学部 筑波大学心理・発達教育相談室) ・小島道生(筑波大学人間系) ・熊谷 恵子(筑波大学心理・発達教育相談室)

(10)シンポジウム

8月9日(日) 14:40~16:40	「各地域におけるアセスメントでつなぐ子どもの支援」 シンポジスト: 星川 裕美 (山形県 中学校養護教諭) 岩山 カイナ (大阪府 特別支援学校教諭) 山下 公司 (北海道教育大学/元通級指導教室教諭) 司 会: 齋藤 大地 (宇都宮大学) 指 定 討 論: 熊谷 恵子 (筑波大学名誉教授)
------------------------	--

5. 参加申込

(1) 学会ホームページ、または、以下の URL、QR コードより、事前参加登録フォームからお申込ください。

<https://ics-reg.jp/conv/k-abc/entries/add/3>



- ・発表者も必ず参加申し込みをお願いします。
- ・申込後に必ず、参加費の納入をお願いします。

(2) 参加申込期間

令和 8 年 5 月 1 日～7 月 17 日(金) まで

*大会参加費の振込完了をもって事前参加登録の受付完了と致します。

(3) 大会参加費

区分	費用
事前参加登録(正会員)	7000 円(抄録集合む)
事前参加登録(非会員)	8000 円(抄録集合む)
事前参加登録 学生(正会員・非会員)	5000円(抄録集合む)
当日参加一般(会員)	8000円(抄録集合む)
当日参加一般(非会員)	9000 円(抄録集合む)
学生・院生(学生証の提示)	6000円(抄録集合む)
昼食のお弁当(1食)	1200円
情報交換会	4000円

*正会員とは、日本K-ABCアセスメント学会会員

- ・ 日本 K-ABC アセスメント学会会員の方は、事前参加登録の際に会員番号が必要です。
- ・ 正会員で事前参加登録ご希望の方で、まだ会員でない方は、5 月中旬までに入会申し込みをお済ませください。5 月中に入会が承認された方は、正会員として事前参加登録ができます。
入会審査申込:学会 HP【<https://www.k-abc.jp/>】
- ・ 事前参加登録の方は、フォーム登録後に各種費用をお振込下さい。振込先はお申込み後の自動返メールにてお知らせします。
- ・ ご入金いただいた費用はご返金いたしかねますので何卒ご了承ください。

6. 情報交換会(懇親会)

(1) 日時: 8 月 8 日(土) 17:00~19:00

場所: 和光大学学生生協

(2) 参加費 4,000 円(事前申し込みが必要です)

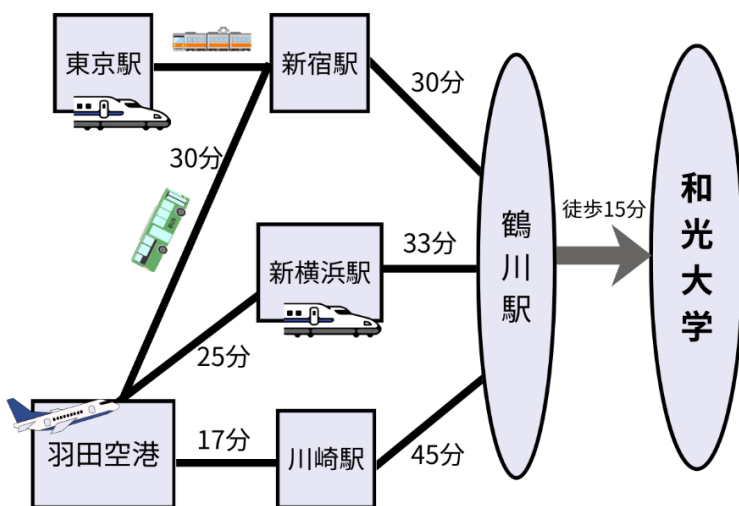
7. 宿泊の斡旋について

東京大会事務局では、宿泊等の斡旋については行いません。各自でご手配ください。

8. 昼食について(事前申し込みが必要です)

- ・ 2日間ともお弁当の注文を受付けます。
- ・ 1食1,200円となります
- ・ **8日(土)のみ**, 大学生協が営業しております。軽食などは購入可能です。
- ・ 大学近隣には、コンビニなどはございません。駅周辺でご準備下さい。
- ・ 購入した昼食のお弁当のゴミは回収致します。

9. 会場へのアクセス



■電車の場合

東京駅～新宿駅～鶴川駅(50～60分)
東京駅～代々木上原～鶴川駅(50分)
新横浜駅～鶴川駅(33分)

■飛行機の場合(70～100分)

羽田空港～新横浜駅～町田駅～鶴川駅
羽田空港～川崎駅～登戸駅～鶴川駅
羽田空港～(リムジンバス)新宿～鶴川駅

■タクシーの場合

鶴川駅～和光大学 2.3km 1300円
新百合ヶ丘駅～和光大学 5.7km 約3000円
町田駅～和光大学 10km 約5000円

- ・ 和光大学の最寄り駅は小田急線鶴川駅です。
- ・ 鶴川駅(北口ロータリー, マルエツ前)より, 会場の和光大学まで朝と夕方に無料バスを運行致します。

▶8日(土)和光大学通学バス

発車時刻: 鶴川駅発(8:30, 9:00), 和光大学発(17:00, 19:30)

▶9日(日)神奈中観光バス

発車時刻: 鶴川駅発(8:30, 9:00, 9:45), 和光大学発(17:45, 17:45)

*バスは定刻で発車致します。満員の場合にご乗車できない場合がございます。また混雑状況により, 時間が多少前後することもございます。ご了承下さい。

10. その他

- ・ 大学内に駐車場はありません。
- ・ 研究発表,各ワークショップは,収容人数に制限があります。定員を超えた場合は,ご移動をお願いすることがありますので,あらかじめご了承ください。
- ・ 会場にはクロークをご用意してあります。
- ・ 各自ゴミのお持ち帰りにご協力ください。(注文のお弁当のみ回収致します)
- ・ 学会中に聴講されたセミナーやワークショップ、事例発表などの聴講証明書により、学校心理士研修会の単位認定BIのポイントをお渡しします。詳しくは抄録集をご覧ください。
- ・ 日本公認心理師協会「テーマ別研修」の登録は申請中です。ポイントの取得方法の詳細は,抄録集でお知らせします。
- ・ SENS 更新ポイントは、学会に参加したことを各自でご申請下さい。
- ・ 書籍販売を予定しております。お支払いは,各社で対応が異なりますので,ご確認下さい。
 - ▶ 合同出版:現金・クレジット・PayPay などの QR コード決済対応
 - ▶ 図書文化:現金・PayPay のみ(クレジット不可)

11. 大会に関するお問い合わせ

日本K-ABCアセスメント学会第28回(東京大会)実行委員会
大会事務局長 衛藤あすか(K-ABC東京地区研究会)
メール kabc.tokyo@gmail.com